

目指せ!
さらなる てっぺん

あすのちばを支える
ビジネスチャレンジコンテスト

募集期間
令和6年
7月1日(月)~
8月30日(金)

ビジネスプラン 募集!! ベンチャークラブちば 第41回ビジネスプラン発表会

表彰

ベンチャークラブちば
大賞 (1社) 賞金 **50万円**

準大賞 (1社) 賞金 **20万円** **優秀賞** (3社) 賞金 **5万円**

ベンチャースピリット賞 (1社)

副賞:大企業経営での経験と実績の豊富な複数のメンターによる
メンタリングの実施(無償)

発表会
概要

1. ビジネスプラン発表会 5社(各社15分)
2. ビジネスプランの発表(ベンチャースピリット賞受賞企業)
3. 特別講演
4. 表彰式
5. 名刺交換会・交流会

選考方法

- 10月下旬 1次審査(書類選考)
- 11月下旬 2次審査(プレゼンテーション)により、
発表企業の5社を選定

対象者

- 千葉県内に事業所を置く中小企業の方等
(創業から10年以内、第二創業から5年以内)
- 千葉県内で創業を予定されている方
※詳細につきましては、事務局にお問い合わせください。

私たちは千葉県内のベンチャー企業を応援しています。

NOMURA

成長企業のパートナー
ちばぎんキャピタル株式会社

 **ちばぎん**
大和証券

千葉信用金庫

(一社) 千葉県中小企業診断士協会

日本公認会計士協会 千葉会

BUSINESS PORT

JPA KANTO BRANCH OF JAPAN PATENT ATTORNEYS ASSOCIATION

商工中金

 **京葉銀行**

Futaba



フリーバンクキャピタル(株)

IPOコンサルタント 戸村良雄

 **ちば興銀**

 **日刊工業新聞社**

弁護士 高橋 直

 **千葉県信用保証協会**

■申込・問合せ先 ベンチャークラブちば事務局

公益財団法人 千葉県産業振興センター 新事業支援部 産学連携推進課内
船橋市北本町1-17-25 ベンチャープラザ船橋1階

TEL 047-426-9200 FAX 047-426-9044

URL:<https://www.ccjc-net.or.jp/link/businessplan41.html>

e-mail: vc-chiba@ccjc-net.or.jp



裏面に前回(第40回)受賞者から寄せられたメッセージを掲載しています。

前回(第40回)受賞者から寄せられたコメント



ベンチャーカラブちば大賞 夢の魚を創り出す「ハイブリッド魚」事業

株式会社さかなドリーム 代表取締役 CEO 細谷俊一郎 氏

さかなドリームは、革新的な生殖幹細胞操作技術「代理親魚技法」を用いて、全く新しい養殖魚を開発する水産会社です。本発表会にて大賞を頂けたことで、県内外の様々な方に当社を知っていただき、事業を大きく前進させることができました。単にビジネスプランを発表するだけではなく、各領域のプロフェッショナルから様々なアドバイスを頂けたことも有意義でした。結果に関わらず素晴らしい収穫を得られるはずですので、ぜひ積極的に挑戦してください。



ベンチャーカラブちば準大賞 SDDs時代の陸上養殖システム

A'Culture 株式会社 代表取締役 小山 義彦 氏

—かつて水産業で栄えた大原の町に新たなアワビ養殖を興し、元気と活気あふれる街づくりを目指して—

アワビ養殖は難易度が高く、ごくわずかの会社のみが商用レベルで事業化に成功している業界です。弊社は従来とは全く異なる技術革新を伴う養殖方法で実用化を成功させつつあります。これに加え、アワビの排水を使用してスジアオノリの養殖にも成功して、販売を開始しています。テスト的ですが、若干の餌の残りとアワビの糞をナマコに食べさせて成長させる実験も実施中です。全て新しい試みですが、このサステイナブルを基本に置いた養殖方法を SDGs時代の養殖と呼んでいます。新しい事へのチャレンジは楽しみと夢があります。是非、ビジネスプラン発表会であなたの夢を発表してください。

ベンチャーカラブちば優秀賞

パーソナル助産師によるデータに基づいた母子の健康伴走サポート事業（遠隔健康医療相談）

株式会社 MamaWell 代表取締役 関 まりか 氏

MamaWell は女性がより健やかで快適に暮らせる社会の実現を目指し、健康な妊娠生活と就業継続を両立するためのサポートや、妊婦を取り巻く管理職層に対する啓蒙活動を行っています。この度の受賞により、妊娠・子育てを支援したい企業や健康保険組合に弊社の事業を広く知っていただくことができました。事業が加速する契機となり、感謝しています。皆様もこの機会にぜひチャレンジしてみることをオススメします。



人工光型植物工場を活用した高速育種技術により持続可能な食料生産を支える

株式会社リーフ・ラボ 代表取締役 丸尾 達 氏



リーフ・ラボは千葉大学発のベンチャーとして2020年に起業して以来、人工光型植物工場を活用した高速育種技術により、人工光型植物工場専用のレタス品種を育種し、種子を販売しています。発表会を通じて、多くのスタートアップ企業の皆様の取り組みにも触れることができ、また当社の取り組みを多くの企業の皆様にも知っていただくことが出来ました。賞を頂いたことで、弊社の事業に対する信用も得ることができ、新たな国内外の顧客の獲得にもつなげることが出来ました。多くの皆様にも是非チャレンジして頂きたい企画だと思っています。

ベンチャースピリッツ賞



農業ビジネスの可能性を提案したことによる持続可能な社会の実現
——ブルーベリー農園経営を例として——

NeweZ 株式会社 代表取締役社長 片野 隆太 氏

弊社は、持続可能な農業「サス農」というビジョンのもと、農業ビジネスの可能性の追求と農業課題の解決が両立する取り組みを、千葉県のブルーベリー農園を中心に行っています。客観的に評価をしていただくことで、改善点や良い点を知ることができ、大変感謝しております。おかげさまで、弊社の取り組みに多くの方からご賛同を得ることができ、更なる事業拡大を進めているところです。大変貴重な機会ですので、ぜひ挑戦してみてください！